

電子入札システム（見積合わせのみ）ご利用までの流れ

電子入札のご利用にあたり、IC カードを用いない ID・Pass のみで登録を行う場合の必要な準備をご説明します。

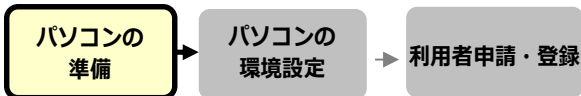
電子入札システムを初めてご利用になる方

下記 1～4 までの全ての準備と設定が必要です。

※通信回線の確認について

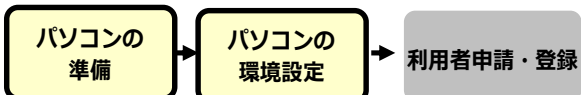
電子入札に参加するにあたり、LDAP という通信プロトコルが必要です。LDAP を使えない場合も考えられるため、社内ネットワーク管理者、又はご利用のプロバイダへのご確認をお願いします。

1. パソコンの準備



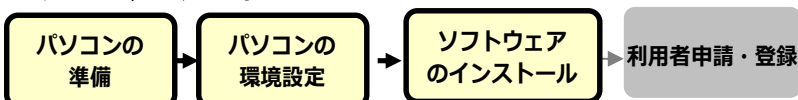
電子入札システムを利用するためのパソコンを準備します。すでにお持ちのパソコンを使用する場合は、ハードウェア、ソフトウェアの要件を満たしているか■[操作概要マニュアル（2）（環境設定・利用登録※ID・Passのみ）1～2 ページ](#)を参照してください。

2. パソコンの環境設定



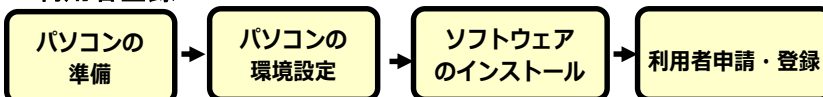
パソコンの環境設定を行います。設定方法は■[操作概要マニュアル（2）（環境設定・利用登録※ID・Passのみ）3～16 ページ](#)を参照してください。

3. ソフトウェアのインストール



電子入札システムを利用するために必要な「電子入札補助アプリ」をインストールする必要があります。電子入札補助アプリは都城市電子入札システム（物品・役務）ポータルサイトから、アプリインストーラー及びインストールマニュアルをまとめた zip ファイルをダウンロード・解凍してご利用ください。

4. 利用者登録



1～3 が完了した後、電子入札システムの利用者申請・登録を行ってください。上記の準備をしていない場合、利用者登録の操作ができません。設定方法は■[操作概要マニュアル（2）（環境設定・利用登録※ID・Passのみ）18 ページ以降](#)を参照してください。

※ID・Pass について

ID・Pass は、上記利用者登録の際に利用者が任意で設定できる「少額物品用ユーザーID 及びパスワード」のことであり、市側で管理はしません。失念・紛失等ないよう、情報管理をお願いします。